

特別入試（推薦入試・社会人特別入試・帰国生徒特別入試・外国人留学生特別入試）

大学入試センター試験を課さない推薦入試〔愛知県内枠〕

【推薦入試－外国語学部】

実施学部・学科名	英米学科、ヨーロッパ学科、中国学科、国際関係学科
募集人員	英米学科10名、ヨーロッパ学科（フランス語圏専攻3名、スペイン語圏専攻3名、ドイツ語圏専攻3名） 中国学科3名、国際関係学科3名
出願要件	以下の(1)、(2)を共に満たしている者 (1) 愛知県内の高等学校又は中等教育学校を平成30年3月31日までに卒業見込みの者で、学業成績及び人物に優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者であり、合格した場合、本学に入学することを確約できる者 (2) 学業成績に関して、次のいずれかに該当する者 ① 外国語（英語）の3年次1学期まで(2期制の学校では3年次前期まで)の評定平均値が5段階評価で4.0以上であること。 ② (公財)日本英語検定協会・実用英語技能検定(英検)準1級以上を取得していること。 ③ 出願締切日から過去2年以内に受験した(一財)国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC (L&R)（公開テストに限る。）において、650点以上を取得していること。 ※ TOEIC (L&R) は2016年5月29日(日)実施の公開テストから新形式となりましたが、新旧両形式のテスト結果を同等に扱います。 ④ 出願締切日から過去2年以内に受験した国際教育交換協議会 TOEFL において、次のいずれかに該当する者 ア P B T 533点以上 イ i B T 72点以上
選抜方法等	第1次選考 出願書類及び適性検査〔英語（筆記）及び英語（リスニング）〕 第2次選考 (第1次選考合格者のみ) 面接
出願期間	平成29年11月1日(水)～平成29年11月8日(水)
選抜期日	第1次選考 平成29年11月18日(土)・第2次選考 平成29年12月2日(土)
合格発表日	第1次選考 平成29年11月27日(月)・最終合格発表 平成29年12月12日(火)
その他	各学校長が推薦できる人数は、1校から各学科（ヨーロッパ学科は各専攻）に対し1名ずつに限定します。

【推薦入試－日本文化学部】

実施学科名	国語国文学科、歴史文化学科
募集人員	国語国文学科5名、歴史文化学科5名
出願要件	以下の(1)、(2)を共に満たしている者 (1) 愛知県内の高等学校又は中等教育学校を平成30年3月31日までに卒業見込みの者で、学業成績及び人物に優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者であり、合格した場合、本学に入学することを確約できる者 (2) 日本の文学や文化に関心を有し、それを歴史上の展開を踏まえつつ深く探求したいという意欲と、その前提となる言語運用能力及び論理的思考力を身につけている者 具体的には、志願する学科ごとに次に掲げる条件を満たしていること。 ・国語国文学科・・・国語の3年次1学期まで(2期制の学校では3年次前期まで)の評定平均値が5段階評価で4.0以上であること。 ・歴史文化学科・・・国語と外国語（英語）の3年次1学期まで(2期制の学校では3年次前期まで)の5段階評価で、その2教科(科目)の合算した評定平均値が3.8以上(小数点以下第2位を切捨て)であること。
選抜方法等	第1次選考 出願書類及び小論文 第2次選考 (第1次選考合格者のみ) 面接
出願期間	平成29年11月1日(水)～平成29年11月8日(水)
選抜期日	第1次選考 平成29年11月18日(土)・第2次選考 平成29年12月2日(土)
合格発表日	第1次選考 平成29年11月27日(月)・最終合格発表 平成29年12月12日(火)
その他	各学校長が推薦できる人数は、1校から各学科に対し1名ずつに限定します。

【推薦入試－教育福祉学部】

実施学科名	教育発達学科、社会福祉学科
募集人員	教育発達学科4名、社会福祉学科5名
出願要件	以下の(1)、(2)を共に満たしている者 (1) 愛知県内の高等学校又は中等教育学校を平成30年3月31日までに卒業見込みの者で、学業成績及び人物に優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者であり、合格した場合、本学に入学することを確約できる者 (2) 次に掲げる条件を満たしていること。 ・両学科とも3年次1学期まで(2期制の学校では3年次前期まで)の評定平均値が5段階評価で3.9以上であること。 ・教育発達学科・・・子どもの教育・文化・福祉等の活動に積極的に参加した者、又はこれらの活動に強い関心を持つ者 ・社会福祉学科・・・現代社会における福祉課題に関心があり、その解決を通じた地域社会への貢献に対する高い志と熱意のある者
選抜方法等	第1次選考 出願書類及び小論文 第2次選考 (第1次選考合格者のみ) 面接
出願期間	平成29年11月1日(水)～平成29年11月8日(水)
選抜期日	第1次選考 平成29年11月18日(土)・第2次選考 平成29年12月2日(土)
合格発表日	第1次選考 平成29年11月27日(月)・最終合格発表 平成29年12月12日(火)
その他	各学校長が推薦できる人数は、1校から各学科に対し1名ずつに限定します。

【推薦入試－看護学部】

実施学科名	看護学科
募集人員	15名
出願要件	以下の(1)、(2)を共に満たしている者 (1) 愛知県内の高等学校又は中等教育学校を平成30年3月31日までに卒業見込みの者で、学業成績及び人物に優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者であり、合格した場合、本学に入学することを確約できる者 (2) 次の要件を全て満たす者 ① 外国語(英語)、数学、理科の3年次1学期まで(2期制の学校では3年次前期まで)の評定平均値が5段階評価でそれぞれの教科において3.8以上であること。 ② 特に看護学の勉学を強く希望し、将来はその専門分野において実践・指導に携わることを決意している者
選抜方法等	出願書類、小論文及び面接
出願期間	平成29年11月1日(水)～平成29年11月8日(水)
選抜期日	平成29年11月18日(土)
合格発表日	平成29年11月27日(月)
その他	各学校長が推薦できる人数は、次のとおりです。 衛生看護科を有しない高等学校の場合は、1校から2名までに限定します。 衛生看護科の場合は、男女それぞれ卒業学年定員数の3%以内に限定します。

【推薦入試—情報科学部】

実施学科名	情報科学科																																																									
募集人員	18名																																																									
出願要件	<p>以下の(1)、(2)、(3)を共に満たしている者</p> <p>(1) 愛知県内の高等学校又は中等教育学校を平成30年3月31日までに卒業見込みの者で、情報科学における学問・研究に強い興味を持ち、学業成績及び人物に優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者であり、合格した場合、本学に入学することを確約できる者</p> <p>(2) 外国語(英語)、数学、理科の3年次1学期まで(2期制の学校では3年次前期まで)の評定平均値が5段階評価でそれぞれの教科において3.8以上であること。</p> <p>(3) 外部英語検定試験に関して、次のいずれかに該当する者</p> <p>① (公財)日本英語検定協会・実用英語技能検定(英検)準2級以上を取得していること。</p> <p>② 出願締切日から過去2年以内に以下のいずれかの試験を受験していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GTEC for STUDENTS (検定受験のみ) ・GTEC CBT ・TOEIC (L&R) (公開テストのみ) ・TOEIC (L&R) (S&W) (公開テストのみ) ・TOEFL Junior Comprehensive (公開テストのみ) ・TOEFL iBT ・TOEFL Junior Standard (公開テストのみ) <p>※ TOEIC (L&R) は2016年5月29日(日)実施の公開テストから新形式となりましたが、新旧両形式のテスト結果を同等に扱います。</p>																																																									
選抜方法等	出願書類、適性検査〔数学・理科(※1)・英語(外部英語検定試験の結果)(※2)〕及び面接																																																									
出願期間	平成29年11月1日(水)～平成29年11月8日(水)																																																									
選抜期日	平成29年11月18日(土)																																																									
合格発表日	平成29年11月27日(月)																																																									
その他	<p>各学校長が推薦できる人数は、1校から2名までに限定します。</p> <p>(※1) 適性検査の数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(場合の数と確率、図形の性質)及び数学B(数列、ベクトル)の基本的な内容とし、理科については、物理基礎及び化学基礎の基本的な内容とします。</p> <p>(※2) 対象とする外部英語検定試験及びその換算については、以下のとおりとします。 GTEC for STUDENTS は、Speaking を除いた得点で換算します。</p> <p>【外部英語検定試験換算表】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">適性検査 (%)</th> <th rowspan="2">実用英語技能 検定(英検)</th> <th colspan="2">GTEC</th> <th colspan="2">TOEIC</th> </tr> <tr> <th>for STUDENTS</th> <th>CBT</th> <th>(L&R)</th> <th>(L&R) (S&W)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100</td> <td>2級以上</td> <td>675以上</td> <td>1000以上</td> <td>550以上</td> <td>790以上</td> </tr> <tr> <td>∮</td> <td>—</td> <td>∮</td> <td>∮</td> <td>∮</td> <td>∮</td> </tr> <tr> <td>70</td> <td>準2級</td> <td>485</td> <td>700</td> <td>350</td> <td>510</td> </tr> <tr> <td>∮</td> <td>—</td> <td>∮</td> <td>∮</td> <td>∮</td> <td>∮</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">適性検査 (%)</th> <th colspan="3">TOEFL</th> </tr> <tr> <th>Junior Comprehensive</th> <th>iBT</th> <th>Junior Standard</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100</td> <td>320以上</td> <td>40以上</td> <td>740以上</td> </tr> <tr> <td>∮</td> <td>∮</td> <td>∮</td> <td>∮</td> </tr> <tr> <td>70</td> <td>305</td> <td>25</td> <td>640</td> </tr> <tr> <td>∮</td> <td>∮</td> <td>∮</td> <td>∮</td> </tr> </tbody> </table>	適性検査 (%)	実用英語技能 検定(英検)	GTEC		TOEIC		for STUDENTS	CBT	(L&R)	(L&R) (S&W)	100	2級以上	675以上	1000以上	550以上	790以上	∮	—	∮	∮	∮	∮	70	準2級	485	700	350	510	∮	—	∮	∮	∮	∮	適性検査 (%)	TOEFL			Junior Comprehensive	iBT	Junior Standard	100	320以上	40以上	740以上	∮	∮	∮	∮	70	305	25	640	∮	∮	∮	∮
適性検査 (%)	実用英語技能 検定(英検)			GTEC		TOEIC																																																				
		for STUDENTS	CBT	(L&R)	(L&R) (S&W)																																																					
100	2級以上	675以上	1000以上	550以上	790以上																																																					
∮	—	∮	∮	∮	∮																																																					
70	準2級	485	700	350	510																																																					
∮	—	∮	∮	∮	∮																																																					
適性検査 (%)	TOEFL																																																									
	Junior Comprehensive	iBT	Junior Standard																																																							
100	320以上	40以上	740以上																																																							
∮	∮	∮	∮																																																							
70	305	25	640																																																							
∮	∮	∮	∮																																																							

大学入試センター試験を課す全国枠の推薦入試

【推薦入試－外国語学部】

実施学科名	英米学科、ヨーロッパ学科、中国学科、国際関係学科																									
募集人員	英米学科12名、ヨーロッパ学科（フランス語圏専攻6名、スペイン語圏専攻6名、ドイツ語圏専攻6名） 中国学科6名、国際関係学科7名																									
出願要件	以下の(1)、(2)、(3)を共に満たしている者 (1) 高等学校又は中等教育学校を平成29年3月に卒業した者又は平成30年3月31日までに卒業見込みの者で、学業成績及び人物に優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者であり、合格した場合、本学に入学することを確約できる者 (2) 外国語や異文化、国際問題や国際交流に強い関心があり、それに関わる専門科目とともに広く深い教養を学ぶことによって、グローバル人材として地域社会や国際社会の発展のために貢献したいという高い志と意欲がある者 (3) 平成30年度大学入試センター試験において本学が指定する教科・科目（下記、選抜方法等参照）を受験した者																									
選抜方法等	出願書類及び平成30年度大学入試センター試験の成績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">大学入試センター試験で受験を要する教科・科目名</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td colspan="2">「国語」</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>地理歴史※</td> <td colspan="2">「世界史B」「日本史B」「地理B」</td> <td rowspan="2">1科目選択 100</td> </tr> <tr> <td>公民※</td> <td colspan="2">「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td colspan="2">「英語」</td> <td>○300</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(3教科 3科目) 合計</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 「地理歴史」、「公民」のうち2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に用いる。 ○ 外国語の「英語」の配点比率については、〔筆記:リスニング=4:1〕とし、合計得点を300点満点に換算する。(筆記240点、リスニング60点)</p>			大学入試センター試験で受験を要する教科・科目名			配点	国語	「国語」		200	地理歴史※	「世界史B」「日本史B」「地理B」		1科目選択 100	公民※	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」		外国語	「英語」		○300	(3教科 3科目) 合計			600
大学入試センター試験で受験を要する教科・科目名			配点																							
国語	「国語」		200																							
地理歴史※	「世界史B」「日本史B」「地理B」		1科目選択 100																							
公民※	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」																									
外国語	「英語」		○300																							
(3教科 3科目) 合計			600																							
出願期間	平成30年1月16日（火）～平成30年1月22日（月）																									
選抜期日	（適性検査、小論文及び面接等は課さない。）																									
合格発表日	平成30年2月7日（水）																									
その他	<p>(1) 各学校長が推薦できる人数に、制限は設けません。</p> <p>(2) 国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部に限られます。従って、本学の推薦入試に出願した場合は、他の国公立大学の推薦入試へは出願できません。</p> <p>ただし、外国語学部の大学入試センター試験を課さない推薦入試〔愛知県内枠〕を不合格となった場合は、外国語学部の大学入試センター試験を課す全国枠の推薦入試に出願できます。</p>																									

【推薦入試－看護学部】

実施学科名	看護学科			
募集人員	25名			
出願要件	<p>以下の(1)、(2)、(3)を共に満たしている者</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を平成30年3月31日までに卒業見込みの者で、学業成績及び人物に優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者であり、合格した場合、本学に入学することを確約できる者</p> <p>(2) 看護学、人間及び人間を取り巻く社会の変化に強い関心があり、それに関わる専門科目とともに広く深い教養を学ぶことによって、地域社会や国際社会での人々の健康の保持・増進のために貢献したいという高い志と意欲がある者</p> <p>(3) 平成30年度大学入試センター試験において本学が指定する教科・科目（下記、選抜方法等参照）を受験した者</p>			
選抜方法等	出願書類、平成30年度大学入試センター試験の成績及び面接			
	大学入試センター試験（5教科 5～6科目）		700	
	面接		100	
	合計		800	
	大学入試センター試験で受験を要する教科・科目名			配点
	国語	「国語」		200
	地理歴史※	「世界史B」「日本史B」「地理B」	1科目選択	100
	公民※	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」		
	数学※	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	1科目選択	100
	理科※	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目 または「物理」「化学」「生物」から1科目	2科目選択 または 1科目選択	100
外国語	「英語」		○200	
<p>※ 「地理歴史・公民」において2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に用いる。</p> <p>※ 「数学」において2科目を受験した場合は、高得点科目の成績を合否判定に用いる。</p> <p>※ 「理科」において基礎を付した科目から2科目及び基礎を付さない科目から1科目を受験した場合は、基礎を付した2科目の合計点又は基礎を付さない科目の得点のうち、いずれか高得点の成績を合否判定に用いる。</p> <p>基礎を付さない科目から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に用いる。</p> <p>基礎を付した科目又は基礎を付さない科目の第1解答科目に、本学が指定した科目を受験しておく必要があり、受験していない場合は科目不足となる。</p> <p>○ 外国語の「英語」の配点比率については、〔筆記:リスニング=4:1〕とし、合計得点を200点満点に換算する。（筆記160点、リスニング40点）</p>				
出願期間	平成30年1月16日（火）～平成30年1月22日（月）			
選抜期日・方法	平成30年2月3日（土） 面接			
合格発表日	平成30年2月7日（水）			
その他	<p>(1) 各学校長が推薦できる人数に、制限は設けません。</p> <p>(2) 国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部に限られます。従って、本学の推薦入試に出願した場合は、他の国公立大学の推薦入試へは出願できません。</p> <p>ただし、看護学部の大学入試センター試験を課さない推薦入試〔愛知県内枠〕を不合格となった場合は、看護学部の大学入試センター試験を課す全国枠の推薦入試に出願できます。</p>			

社会人特別入試

実施学部・学科名	外国語学部：英米学科、ヨーロッパ学科、中国学科、国際関係学科 日本文化学部：国語国文学科、歴史文化学科 教育福祉学部：教育発達学科、社会福祉学科 看護学部：看護学科 情報科学部：情報科学科
募集人員	外国語学部：各学科（ヨーロッパ学科は各専攻）若干名 日本文化学部：各学科若干名 教育福祉学部：各学科若干名 看護学部：若干名 情報科学部：若干名
出願要件	平成30年4月1日現在において22歳以上に達し、社会人の経験（※1）を4年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ※ 「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。 (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者 (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号） (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成30年3月31日までに合格見込みの者 (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 なお、出願要件(8)に該当する者は、出願前に入試課へ問い合わせてください。
選抜方法等	外国語学部（英米学科）・・・・・・・・・・英語（筆記）、英語（リスニング）及び面接 外国語学部（英米学科を除く3学科）・・・・・外国語（筆記）〔英語又は志望学科の専攻外国語（仏、西、独、中）から一つを選択〕、小論文及び面接 日本文化学部・・・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 教育福祉学部・・・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 看護学部・・・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 情報科学部・・・・・・・・・・数学（※2）、英語（※3）及び面接
出願期間	平成29年11月1日（水）～平成29年11月8日（水）
選抜期日	平成29年11月18日（土）
合格発表日	平成29年11月27日（月）
その他	(※1) 社会人の経験：定時制、通信制及び夜間部以外の学校（大学を含む。）の在学期間は、社会人の経験期間に含めません。 (※2) 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（場合の数と確率、図形の性質）及び数学B（数列、ベクトル）とします。 (※3) 出願締切日から過去2年以内に受験したTOEIC（L&R）（公開テスト）、TOEFL（iBT）、IELTS いずれかのスコア認定証の原本を提出してください。原本は確認後、返却します。 ※ TOEIC（L&R）は2016年5月29日（日）実施の公開テストから新形式となりましたが、新旧両形式のテスト結果を同等に扱います。

帰国生徒特別入試

実施学部・学科名	外国語学部：英米学科、ヨーロッパ学科、中国学科、国際関係学科 日本文化学部：国語国文学科、歴史文化学科 教育福祉学部：教育発達学科、社会福祉学科 看護学部：看護学科 情報科学部：情報科学科
募集人員	外国語学部：各学科（ヨーロッパ学科は各専攻）若干名 日本文化学部：各学科若干名 教育福祉学部：各学科若干名 看護学部：若干名 情報科学部：若干名
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これらに準ずる者であって、海外に在住し、外国の学校教育を受けた者で、次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 外国において学校教育における12年の課程を平成28年（2016年）4月1日から平成30年（2018年）3月31日までに修了（卒業）した者及び修了（卒業）見込みの者（大学入学資格として少なくとも12年の教育課程を基本とする国において、「飛び級」等により通算教育年数12年に満たないで修了した者及び修了見込みの者を含みます。）</p> <p>※ 「外国において学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。</p> <p>なお、12年の課程には日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれますが、<u>外国において最終学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていることが必要</u>となります。</p> <p>(注1) 外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>(注2) インターナショナルスクールやアメリカンスクール等のいわゆる国際学校の出身者については、出願が認められないケースや出願資格の確認に時間がかかる場合があります。また、これ以外の学校の出身者も、手続きに時間がかかる場合がありますので、当該学校の概要を示す資料（シラバス、カリキュラム等）を添えて必ず出願資格の事前審査を受けてください。なお、提出書類の中で、外国語で書かれた証明書・文書には、必ず日本語訳を添付してください。また、成績証明書記載事項のうち、科目名、成績評価等が符号又は略字により表示されている場合には、必ずその説明を付してください。</p> <p>(2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に平成28年（2016年）又は平成29年（2017年）に合格した者で、18歳に達したものと及び平成30年（2018年）3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(3) 外国において、下記のいずれかの資格を平成28年（2016年）又は平成29年（2017年）に取得した者で、平成30年（2018年）3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格</p> <p>(4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年（2018年）3月31日までに18歳に達するもの</p>
選抜方法等	外国語学部・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 日本文化学部・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 教育福祉学部・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 看護学部・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 情報科学部・・・・・・・・数学（※1）、英語（※2）及び面接
出願期間	平成29年11月1日（水）～平成29年11月8日（水）
選抜期日	平成29年11月18日（土）
合格発表日	平成29年11月27日（月）
その他	<p>(※1) 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（場合の数と確率、図形の性質）及び数学B（数列、ベクトル）とします。</p> <p>(※2) 出願締切日から過去2年以内に受験したTOEIC（L&R）（公開テスト）、TOEFL（iBT）、IELTS いずれかのスコア認定証の原本を提出してください。原本は確認後、返却します。</p> <p>※ TOEIC（L&R）は2016年5月29日（日）実施の公開テストから新形式となりましたが、新旧両形式のテスト結果を同等に扱います。</p> <p>事前審査を実施しますので、出願される方は入試課まで問い合わせてください。</p>

外国人留学生特別入試

実施学部・学科名	外国語学部：英米学科、ヨーロッパ学科、中国学科、国際関係学科 日本文化学部：国語国文学科、歴史文化学科 教育福祉学部：教育発達学科、社会福祉学科 看護学部：看護学科 情報科学部：情報科学科
募集人員	外国語学部：各学科（ヨーロッパ学科は各専攻）若干名 日本文化学部：各学科若干名 教育福祉学部：各学科若干名 看護学部：若干名 情報科学部：若干名
出願要件	次の各号のすべてに該当する者 (1) 日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く） ※ 日本国籍を有する二重国籍者は出願することができません。 (2) 次のいずれかに該当する者 ① 外国において学校教育における12年の課程を修了（卒業）した者及び平成30年（2018年）3月31日までに修了（卒業）見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ※ 「外国において学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。 ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を授与された者で、平成30年（2018年）3月31日までに18歳に達するもの ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証書を授与された者で、平成30年（2018年）3月31日までに18歳に達するもの ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証書を授与された者で、平成30年（2018年）3月31日までに18歳に達するもの (3) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格（「留学」）を有する者、又は本学入学により有することとなる者 (4) 独立行政法人日本学生支援機構が行う平成28年度又は平成29年度日本留学試験で本学が指定する科目（※1）を受験した者
選抜方法等	外国語学部・・・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 日本文化学部（国語国文学科）・・・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 日本文化学部（歴史文化学科）・・・・・・・・・・小論文及び面接 教育福祉学部（教育発達学科）・・・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 教育福祉学部（社会福祉学科）・・・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 看護学部・・・・・・・・・・英語（筆記）、小論文及び面接 情報科学部・・・・・・・・・・数学（※2）、英語（※3）、面接及び日本留学試験
出願期間	平成29年11月1日（水）～平成29年11月8日（水）
選抜期日	平成29年11月18日（土）
合格発表日	平成29年11月27日（月）
その他	（※1） 本学が指定する科目 いずれも出題言語は日本語であること 外国語学部・・・・日本語、総合科目及び数学（コース1） 日本文化学部・・・・日本語、総合科目及び数学（コース1） 教育福祉学部・・・・日本語、総合科目及び数学（コース1） 看護学部・・・・日本語、数学（コース1又はコース2）、理科〔生物必須、物理又は化学〕 情報科学部・・・・日本語、数学（コース2）、理科〔物理必須、化学又は生物〕 平成28年6月/11月、平成29年6月のいずれも可 （※2） 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（場合の数と確率、図形の性質）及び数学B（数列、ベクトル）とします。 （※3） 出願締切日から過去2年以内に受験したTOEIC（L&R）（公開テスト）、TOEFL（iBT）、IELTS いずれかのスコア認定証の原本を提出してください。原本は確認後、返却します。 ※ TOEIC（L&R）は2016年5月29日（日）実施の公開テストから新形式となりましたが、新旧両形式のテスト結果を同等に扱います。 事前審査を実施しますので、出願される方は入試課まで問い合わせてください。